

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	5029	(H.25)No.	5029
-----------	------	-----------	------

事務事業名	調整池維持費		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	田中 悟	

会計区分	事業コード	400502
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	河川維持費	
項 河川費	(小事業名)	
目 河川維持費	調整池維持費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	1	防災
	小施策	2	治山・治水対策
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
調整池の維持管理をすることで、そこに住む人、下流に住む人が安心して暮らしていけるよう、下流河川への安全な放流をめざします。
事業内容
住宅団地の開発により設置された調整池(36箇所)の機能確保のため、適切な維持管理を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	開発調整池維持管理等委託(保全管理・草刈等)3,575千円 開発調整池維持管理工事費(施設の改修、浚渫)842千円 開発調整池維持管理修繕費(施設の修繕)223千円	・開発調整池維持管理委託3,660千円(保全管理・草刈等) ・開発調整池維持管理工事費1,000千円(施設の改修及び浚渫) ・開発調整池維持管理修繕費300千円(施設の修繕)	・開発調整池維持管理委託、開発調整池維持管理工事費	・開発調整池維持管理委託、開発調整池維持管理工事費	・開発調整池維持管理委託、開発調整池維持管理工事費

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費	4,641千円	4,960千円	5,000千円	5,000千円	5,000千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他(繰入金)	4,641	4,960	5,000	5,000	5,000
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員	0.33人	0.33人	0.33人	0.33人	0.33人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 2,508千円	2,508千円	2,508千円	2,508千円	2,508千円
①+②総事業費	(0千円) 7,149千円	7,468千円	7,508千円	7,508千円	7,508千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
機能等の日常管理については、地元関係者に監視委託し、施設用地の管理は、業者等への草刈作業を委託契約により行いました。	施設用地の周辺フェンス等の経年劣化による腐食も進んでおり、堆積土砂等の浚渫作業計画も検討を進めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか C(施策指標達成の貢献度が比較的低い) ※改善内容等記載→	宅地造成における治水(防災)対策として設置された調整池の維持管理を行うことで、下流河川の安全確保に繋がります。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	防災や良好な環境保全のために不可欠な施設であることの啓発を行っていく必要があります。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	調整池の機能確保のため、引き続き適切な維持管理を行う必要があります。

6. 事務事業の取組に関する主な市の計画

--